

# 横山 裕樹

YUKI  
YOKOYAMA

横山竹材店 四代目



DENKAKU

横山竹材店 四代目  
横山 裕樹

Yuki Yokoyama

1921年創業 有限会社横山竹材店四代目(専務取締役)。  
京都竹材商業協同組合青年部 京都竹青会役員。  
京都市木材青年会役員。

職人の竹工芸技術を駆使した作品は、国内外の多くの有名建築物等に使用される。国内外のアーティストとコラボレーション制作やワークショップなど、竹工芸技術の継承と共に新しい試みを意欲的に行う。  
2014年には世界で初めて、日本の消防庁認可の「燃えない竹」を開発。国内外の雑誌・メディアに取り上げられる。

## 略歴

- 1921 京都市上京区に「横山竹材店」が創業される
- 1979 京都市に生まれる
- 2006 横山竹材店に入社
- 2007 佐川美術館「樂吉左衛門館」の茶室内天井の煤竹天井の制作に携わる
- 2008 洞爺湖サミットの会場になったことでも知られる「ザ・ワインザーホテル洞爺リゾート & スパ」にて竹天井・杉網代天井の制作に携わる
- 2009 建築家、隈研吾氏の設計である根津美術館の壁面に使用される1500本の竹材制作に携わる  
「燃えない竹」の研究開発を始める
- 2012 ゼネラル・エレクトリック社から依頼を受けた特注の「やたら編みベンチ」の制作に携わる
- 2013 建築家、隈研吾氏の設計である新歌舞伎座内に使用された2600本の竹材制作に携わる
- 2013 竹工芸をもっと身近に感じてもらいたいという思いでアンテナショップ「TAKENOKO」をオープン
- 2014 世界で初めて「燃えない竹」の開発に成功する
- 2014 ロンドン市内で開催される展示会「テントロンドン」にて「やたら編みベンチ」を発表
- 2015 パリ市内で開催される展示会「メゾンエオブジェ」に出展、更にVIPルームの設えに「やたら編みベンチ」が採用される
- 2016 パリ市内で開催される展示会「メゾンエオブジェ」にて「燃えない竹」を発表
- 2016 ホノルル美術館にてワークショップを行う
- 2017 パリ市内で開催される展示会「メゾンエオブジェ」にて透明樹脂の中に竹を閉じ込めた「クリスタルベンチ」を発表
- 2017 宮内庁管轄である桂離宮庭園内にて桂穂垣の制作に携わる

